

コロナ感染防止の関係から活動を少し控えていましたが、対策を取りながら、受任者募集活動も継続しましょう。

みんなで止めよう カジノ ニュース

発行元
カジノ誘致反対横浜連絡会
☎080-9747-6721
Fax 045-345-9664/

市の対応は「異例」

声集め、行動継続を

新型コロナウイルス感染症に伴う対策など、多くの市民や団体が「カジノよりもコロナ対策を」と横浜市に申し入れ等を行いました。

HPで回答

ところが今回は「カジノが多いことなどもあり、都市整備局IR推進課は市のホームページに五月二十日付けで「新

スタンディング宣伝

①6月23日(火)、②26日(金)

③7月7日(火)

時間はいずれも12時~13時

場所：新市庁舎前



初の新市庁舎
前宣伝(2日)

市民生活優先 の市政を!



2日、一部業務が開始されている新市庁舎前で「カジノよりコロナ対策を・市民生活優先の市政を作ろう」と宣伝行動を実施。当日は約100人の参加者があり、道行く人や市職員にプラカードでアピールしました。参加者は新市庁舎の大きさに驚くとともに、面会や申し入れ行動の方法が管理強化された等、指摘がありました。

新型コロナウイルス感染症に関連した「IR(統合型リゾート)」に関するよくあるご意見・ご質問」と題し、五問の内容について回答する形をとっています。項目は、「感染症対策に注力を・コロナ対策に予算の振り向け・IR事業中止し人員の振り替え・三密のカジノはやめる・市民説明会の再

開など」としてはありますが、カジノ事業推進の立場からの回答であり、市民の意見を真摯に取り上げていません。引き続き市に対して要請や申し入れをしていくことが重要です。

